

ハウスダスト調査の報告

フクロウの会・放射能測定プロジェクト

2012年12月21日

ハウスタスト調査

目的:

- 家庭の屋内のホコリ(掃除機で集めたゴミ)の放射能分析を行うことで、屋内の放射能汚染実態を明らかにする。
- 継続調査をすることでその変化の実態を把握する。

対象:

- 昨年(2011年)11月に実施した10軒(地域)のお宅の継続調査。
- 新たに、9軒で調査。

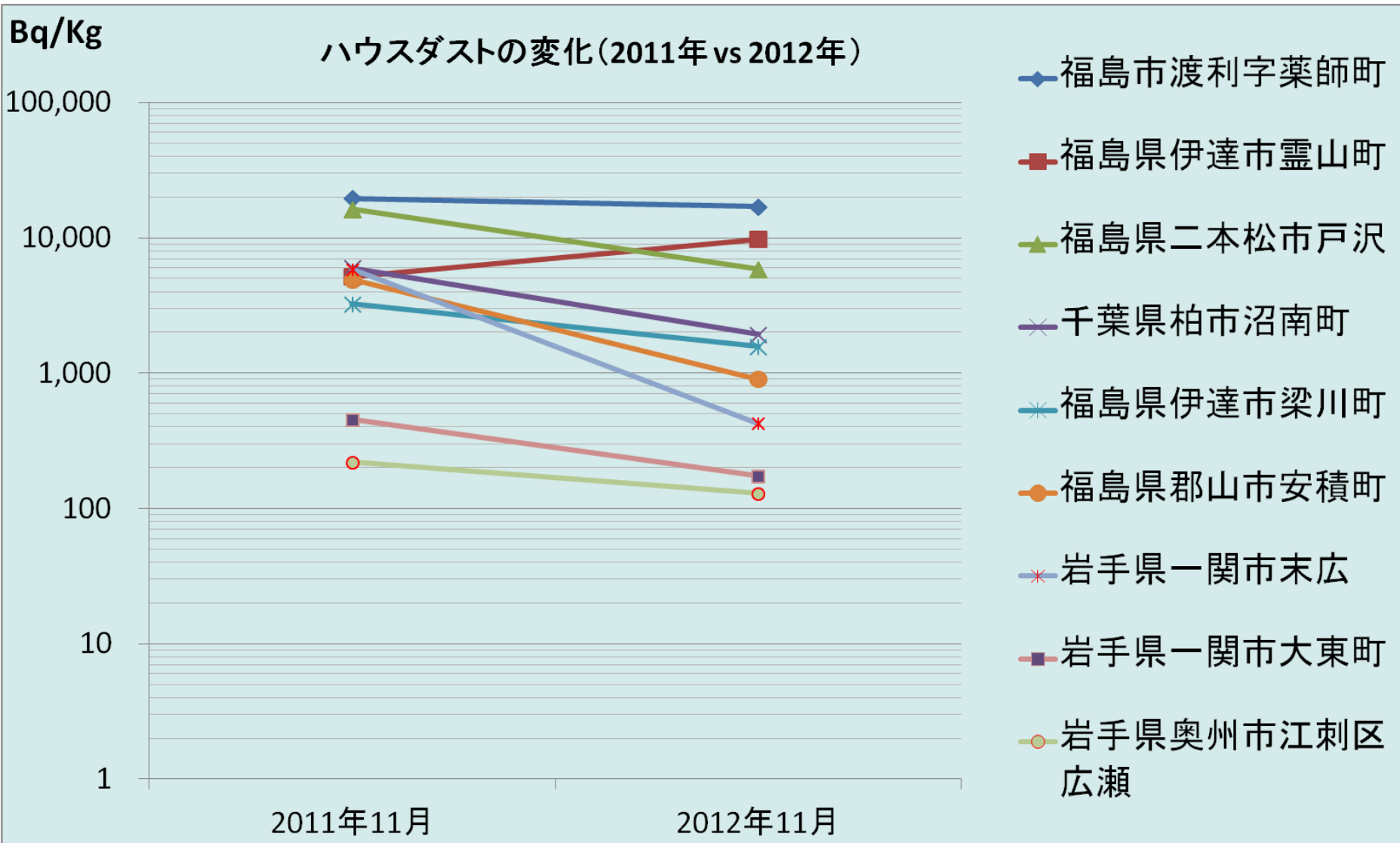
ハウスダスト調査結果(1)

内容	採取日	場所	Cs134/137 合計(Bq/Kg)
ハウスダスト	2012.10～	福島市渡利字薬師町	17,000
ハウスダスト	2012.6～	福島県伊達市霊山町	9,760
ハウスダスト	2012.11～	福島県二本松市戸沢	5,850
ハウスダスト	2012.9～	福島県福島市矢野目	5,480
ハウスダスト	2012.10～	福島県福島市飯坂	4,670
ハウスダスト	2012.9～	伊達市霊山町	3,940
ハウスダスト	2012.9～	千葉県柏市	1,930
ハウスダスト	2012.7～	福島県伊達市梁川町	1,570
ハウスダスト	2012.4.6～	福島県福島市野田町	1,150
ハウスダスト	2012.10～	福島県郡山市安積町	903

ハウスダスト調査結果(2)

内容	採取日	場所	Cs134/137 合計(Bq/Kg)
ハウスダスト	2012.11～	岩手県一関市末広	425
ハウスダスト	2012.10～	岩手県奥州市水沢区	301
ハウスダスト	2012.9～	岩手県一関市滝沢	269
ハウスダスト	2012.10～	静岡県伊東市音無町	208
ハウスダスト	2012.9～	岩手県一関市大東町	174
ハウスダスト	2012.11～	岩手県奥州市江刺区	160
ハウスダスト	2012.11～	岩手県奥州市江刺区	129
ハウスダスト	2012.9～	大阪吹田市山田市場	----
ハウスダスト	2012.10～	大阪府藤井寺市	----

ハウスダスト調査 昨年との比較



ハウスダスト調査 分析

- 全般的に周辺環境(土壌汚染)が高いところはホコリの汚染度も高い。
- 昨年に比べ上昇した家がある。
⇒ 昨年11月まで窓は閉め切った生活をしていた。
昨年11月以降、親子は避難し、祖母一人の生活のため、以前のように窓を開ける生活。
- 昨年に比べ大幅に下降(1/10程度)した家がある。
⇒ 今年(2012年)8月に子どもの通う学校の校庭の土の入れ替え実施。子どもはサッカーをやるが、校庭の土ほこりの持込みが大幅に減った。

ハウスタスト調査 まとめ

屋内のホコリは

- (1) 窓などからの土ほこりの侵入。
- (2) 衣服・頭髪・鞋底などからの持込みがある。

屋内のホコリは人の生活のごく近くに存在する。

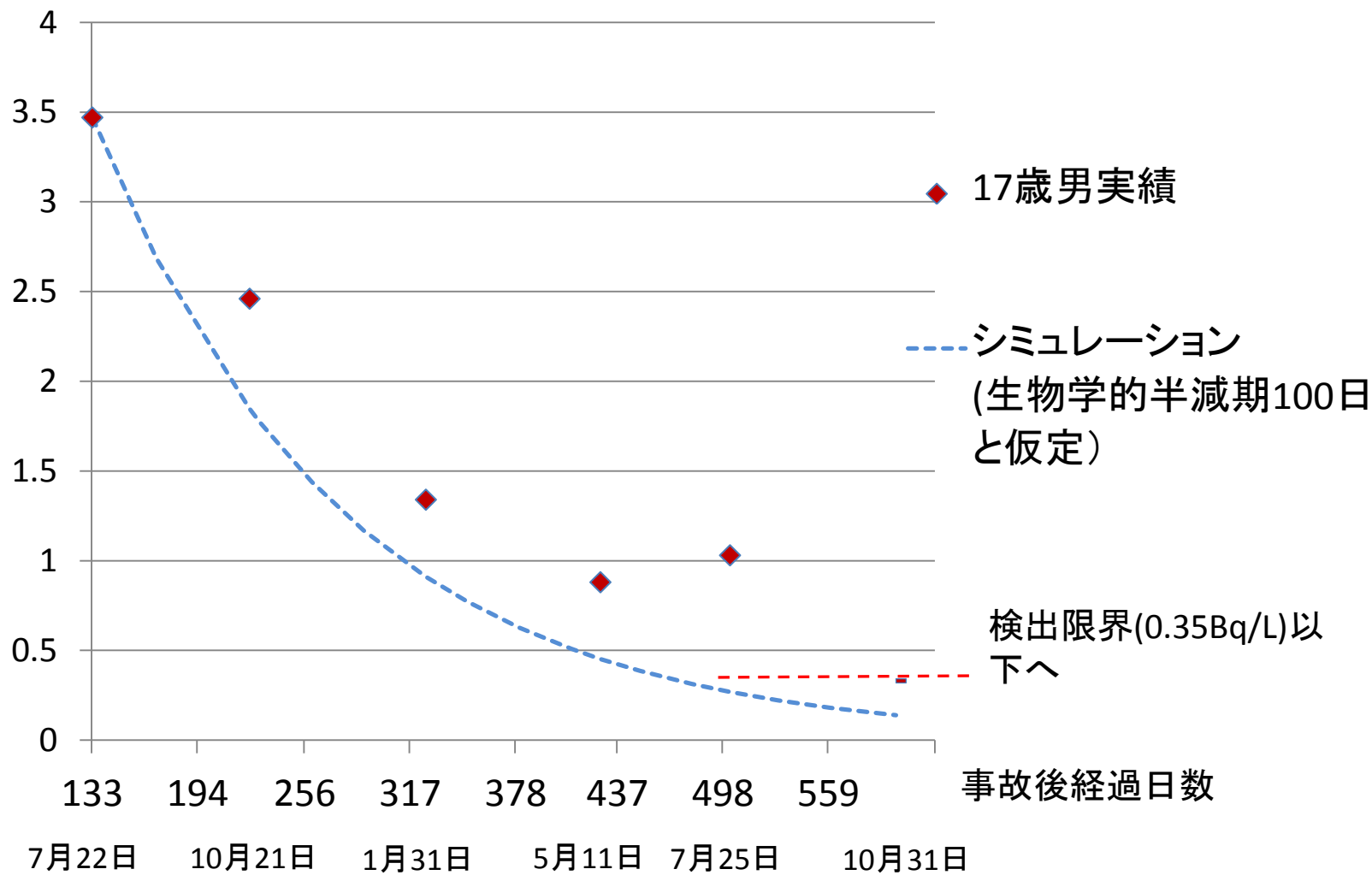
こまめな掃除、持ちこまない
入れない注意が大事。



気になるデータ 尿検査での新たな情報

尿中セシウム濃度
Bq/L

17歳高校生(運動部)



吸入による体内摂取は経口より危険

表4-1 緊急時に考慮すべき放射性核種に対する実効線量係数* (続き)

核種	半減期	経口摂取 (Sv/Bq)	吸入摂取 (Sv/Bq)
Te-132	3.26日	3.8×10^{-9}	2.0×10^{-9}
I-129	1570万年	1.1×10^{-7}	3.6×10^{-8}
I-131	8.04日	2.2×10^{-8}	7.4×10^{-9}
I-133	20.8時間	4.3×10^{-9}	1.5×10^{-9}
Cs-134	2.06年	1.9×10^{-8}	2.0×10^{-8}
Cs-136	13.1日	3.0×10^{-9}	2.8×10^{-9}
Cs-137	30.0年	1.3×10^{-8}	3.9×10^{-8}

[\[原子力安全研究協会「緊急被ばく医療ポケットブック<<内部被ばくに関する線量換算係数」\]](#)より 原典はICRP Publ.72